

会津塾

2026 in 昭和

10/3(土)

13:00～17:00

受付開始(12:30)

会場：喰丸小学校



○開塾式(13:00～13:10) 主催者挨拶 来賓挨拶

◆1時限(13:10～14:40)

鼎談「昭和村で生きる。昭和村で住み続けていく
私たちの覚悟と会津の未来を語る」



昭和村社協
五十嵐伸さま



かすみ草生産者
大山恵さま



昭和村役場職員
木村大輔さま

進行：高野武彦
(福島大学行政政策学類
客員教授 外)

1～2時限
YouTube
同時配信

◆2時限(15:00～16:10)

テーマ「会津の未来に向けた提言
～会津塾で議論した会津人の声～」

講師：高野武彦(福島大学行政政策学類客員教授 外)

コメンテーター：川延安直(元福島県立博物館副館長 外)

●放課後活動(16:10～17:00) 交流会

◆併催企画：会津の県公式イメージポスター「来て。」集結
会津17市町村の観光パンフ勢ぞろい 県立博物館連携事業

<後援> 福島県立博物館 昭和村 只見川電源流域振興協議会 福島民報社 福島民友新聞社
福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島 ラジオ福島

申込
裏面

「会津塾 2026in 昭和」プログラム

1 開 会 (13:00) 主催者挨拶 来賓祝辞

2 1 時限 (13:10~14:40)

1~2 時限
YouTube 同時配信

鼎談「昭和村で生きる。
昭和村で住み続けていく私たちの覚悟と会津の未来を語る」

＜パネラー＞ 五十嵐 伸 氏（昭和村社会福祉協議会：昭和村生まれ）
(50 音順) 大 山 恵 氏（かすみ草生産者：東京都から移住）
木 村 大 輔 氏（昭和村役場職員：福島市から移住）

進行：高野武彦（福島大学行政政策学類客員教授 会津地域文化藝術フォーラム代表理事）

昭和村は、会津の移住先進地域である。「都会にないものが昭和村にはある。忘れた日本人の生活文化、時の流れ、人と自然のふれあい等、今も昭和村には残っている」とは言われるが、昭和村に住む若い世代が、感じている昭和村の魅力は何か。当然、生まれたときから住み続けている若い世代もいる。そうした生粋の昭和村民は何を思っているのだろうか。彼らに共通しているのは昭和村に住み続けていく覚悟をしたことだ。その覚悟はどんなものなのか。また、これからの人生を豊かに住み続けていくために、何が必要だと考えているのか。若い世代がみている未来の会津、昭和村、そして日本を考えたい。

3 2 時限 (15:00~16:10)

テーマ「会津の未来に向けた提言～会津塾で議論した会津人の声～」

講 師：高 野 武 彦（福島大学行政政策学類客員教授 会津地域文化藝術フォーラム代表理事）
コメンテーター：川 延 安 直（元福島県立博物館副館長 会津地域文化藝術フォーラムアドバイザー）

3年間の会津塾では、参加者の皆さんから、会津地域の文化芸術をはじめとする地域の宝を活用した地域活性化策や、急激な人口減少下での地域づくりについて、多くの貴重なご意見をいただきました。そうした会津人の声をまとめて、今後の議論のきっかけになるよう、お話ししたいと思います。

4 放課後活動 (16:10~17:00)

交流会：講師を囲んで、自由な意見交換を目的とした、井戸端会議風の座談会したいと思います。

よって、交流会は YouTube での配信はしません。

■ 併催企画

- (1) 会津の県公式イメージポスター「来て。」集結
- (2) 会津17市町村の観光パンフ勢ぞろい
- (3) 福島県立博物館との連携：小彼岸桜のはちみつ、企画展、図録等の広報・販売

申込方法



申込みは左記QRコードから WEB (<https://www.aizu-bungei.or.jp/20260822kaneyama/>) 入力
またはメール (info@aizu-bungei.or.jp) に以下の①～④を記載のうえお送りください。
①件名「会津塾参加申込」 ②氏名 ③交流会参加の有無 ④連絡先